

JIS A 5537 F★★★★

JAIA 4VOC基準適合

## [多用途] [無溶剤] [速硬化] 金属・プラスチック用接着剤 PS-100

変成シリコンポリマーを主成分とし、空気中の湿気(水分)で反応硬化する1液形接着剤です。各種材料への接着性に優れ、硬化後はゴム弾性体となり、下地の挙動や外的な振動・衝撃などに強く、はがれにくい接着剤です。



変成シリコン樹脂系接着剤

化学反応形無溶剤タイプ

指定可燃物可燃性固体類

容量	包装形態	梱包単位
1kg	アルミ袋	12本(ノズル12個付)
320ml	カートリッジ	10本入り箱×2
200g	ラミネートチューブ	10本(ノズル付)

### 用 途

適用箇所	屋内
適用下地	コンクリート、モルタル、ボード類
適用材料	金属、プラスチック、プラ木れんが、木れんが

※ポリエチレン、ポリプロピレンには接着しません。

### 標準使用量

8~12g/個(木れんが)
15~20m(6mmφのビード塗布)/1kgアルミ袋
8~10m(6mmφのビード塗布)/320mlカートリッジ
3~4m(6mmφのビード塗布)/200gチューブ

### 選択上の注意事項

PS-100は指定用途の組み合わせ以外には使用しないで下さい。

### 性 質

外 観	灰白色 パテ状			
	変成シリコン樹脂系			
張 付 け 可 能 時 間		5℃	23℃	35℃
	夏用(S)	—	10分以内	5分以内
	冬用(W)	10分以内	5分以内	—

### 使用方法

#### 【接着面の確認】

接着面のゴミ・水分・油分・錆などは接着不良の原因となりますので取り除きます。

#### 【接着剤の塗布】

- 1kgアルミ袋・200gラミネートチューブの場合
  1. 内部の保護皮膜を破ります。(1kgアルミ袋はインナーキャップを抜いた後)
  2. ノズル先端を塗布する部位に合わせた大ききでカットし、先端に装着します。
  3. 接着剤を仕上材または下地材の接着面に塗布します。  
チェック：有効接着面積を充分に確保できるように塗布して下さい。

#### ■ 320mlカートリッジの場合

1. ノズルを外し内部の保護皮膜を破ります。
2. ノズル先端を6mmφ以上となるようにカットし、先端に装着します。
3. カートリッジ用ガンに装着します。
4. 接着剤を仕上材または下地材の接着面に塗布します。  
チェック：有効接着面積を充分に確保できるように塗布して下さい。

#### 【張り付け】

接着剤塗布後、張付け可能時間以内に張り付けます。

#### 【養生】

張り付け後は、外力を加えないように養生します。

### 施工上の注意事項

- 金属同士の接着においては硬化が遅くなる可能性があります。
- ポリエチレン、ポリプロピレンには接着しません。
- 接着用途以外には、絶対使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5~35℃の環境で使用・保管して下さい。  
氷点下及び高温下で保存した場合は、接着剤の品質低下及び容器が変形する可能性があります。
- 取り扱い場所及び作業箇所は換気を行って下さい。また、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気(日常生活の程度、朝夕1~2時間)を行って下さい。
- 可燃性のある成分を含んでいます。使用時・取り扱い場所では、火気に注意して下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などの法令に従って下さい。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切して下さい。

### 取り扱い上の注意事項

PS-100を取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。

- 冷暗所に保管して下さい。直射日光の当たる場所や高温多湿となるような場所に置かれますと接着剤が容器内部で硬化したりガス膨れが生じる場合があります。

# PS-100

- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
- 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- PS-100をご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

## ■ 警告及び注意



- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発センター FAX: 0584-89-8111 FAX: 0584-87-0010	

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

2003Mac08